KIRIN

【別紙】回答（キリンホールディングス㈱）

【質問１】『貴社製品原材料のコーンとスターチ、糖類を使用している場合について、遺伝子組み換え分別生産流通管理済み(分別)又は遺伝子組み換え不分別(不分別)をお教えください。下のノンアルコール飲料については、遺伝子組み換えの可能性のある原材料(難消化性デキストリン・大豆たんぱく・ぶどう糖化糖液糖)について、可能性の有無及び可能性がある場合、分別又は不分別についても教えてください。』

⇒　コーンやスターチ、大豆たんぱくは、遺伝子組み換え原材料の混入を防ぐための分別管理されたものを使用しています。糖類や難消化性デキストリンは、商品により起源原料が異なりますが、トウモロコシを起源原料とするものについては、分別管理したものを指定していません。

【質問２】『遺伝子組み換え分別生産流通管理済みの原料を使用している製品に関して、今後、不分別のものに切り替える予定はありますか。予定がある場合、その理由と時期をお答えください。』

⇒　従来より分別管理されたもの使用しておりますが、変更の予定はございません。

【質問３】『既に不分別の場合、切り替えた理由とその時期をお教えください。』

⇒　2015 年製造分より順次使用しております。調達環境が厳しい中、安定した調達を可能にするためです。

【質問４】『今後のゲノム編集トウモロコシを原料とするコーン・スターチ及び糖類使用についてお教えください。』

⇒　現時点で使用する予定はございません。

【質問５】『トレーサビリティについてお教えください。』

⇒　原料の入荷記録の保存　「有」
製品の出荷記録の保存　「有」
製造ロットと入出荷ロットの対応付け記録　「有」

【質問６】『分別生産流通管理済みの原材料について、その表示をする予定はありますか?』

⇒　現時点で表示をする予定はありません。

【質問７】『原材料へのこだわりについてお聞かせください。』

⇒　商品特性に応じて最適な原材料を、「キリングループ持続可能な調達方針」に則り調達・使用しています。

（キリンホールディングス㈱　持続可能な調達の考え方）
https://www.kirinholdings.com/jp/impact/procurement/csr/

以上